



新型コロナワクチン接種へ向けた情報提供

新型コロナワクチン接種に関する最新情報と Q&A

【新型コロナワクチンの接種について】

全国各地で展開されている新型コロナワクチン接種は、ワクチン供給の目途が立ち 65 歳以上の高齢者から職域接種や 65 歳未満の集団接種へ対象の輪を広げ、加速の勢いが増しています。しかし、一方でファイザーやモデルナの副反応に関する不安や有効性について十分理解が得られず、ワクチン接種に疑問を感じる人も少なくありません。

今回は、「新型コロナワクチン接種に関する最新情報と Q&A」をまとめ提供することにしました。

【新型コロナワクチンの種類と違いについて】

国内で承認されているワクチン製剤は、ファイザー製、モデルナ製、アストラゼネカ製の 3 つです。自治体の集団接種に使用されているのはファイザー製で、大規模接種や職域接種に使用されているのはモデルナ製です。現在アストラゼネカ製のワクチンは、承認されていますが国内で使用されていません。厚生労働省は、アストラゼネカ製を当面、公費接種の対象外とし、関連学会の協力を得て血栓が生じた際の対応マニュアルを作成するとともに、年齢制限など接種対象の検討をすることにしていきます。

【新型コロナワクチンに関する Q&A】

Q1: ワクチン接種の発症予防効果はいつ頃から？

A1: 「2 回目を接種してから 2 週間後」

ファイザー社製のワクチンは、1 回目のワクチン接種 12 日後に効果が出てくると言われています。1 回目の接種から 2 回目に接種するまでの効果は 52.4%、2 回目の接種を受けてからさらに 7 日間たった以降の効果は 94.8%とされています。



Q2: ファイザーやモデルナの副反応は？

A2: 「注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み等がみられることがあります」

現在、日本で接種が進められている新型コロナワクチンでは、接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等がみられることがあります。こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

ファイザーとモデルナの副反応について

発現割合	症状	
	コナシテ(ファイザー社)	モデルナ(武田薬品)
50%以上	接種部位の痛み、 疲労、頭痛	接種部位の痛み、 疲労、頭痛、筋肉痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、 下痢、発熱、接種部位の腫れ	関節痛、悪寒、吐き気・嘔吐、 リンパ節症、発熱、 接種部位の腫れ、発赤・紅斑
1～10%	吐き気、嘔吐	接種後7日以降の 接種部位の痛みなど(※)

コナシテ添付文書、COVID-19 ワクチンモデルナ添付文章より

(※) 接種部位の痛みや腫れ、紅斑

Q3: 副反応が疑われた場合、解熱剤の服用は可能ですか？市販薬の種類やタイミングは？

A4: 服用については可能ですが、一般的に次の方は医師や薬剤師にご相談下さい。

- ・持病があり他の薬剤を定期的に服用している方。
- ・薬剤にアレルギー反応の既往がある方。
- ・激しい痛みや高熱など、症状が重い方。
- ・ワクチン接種後としては典型的でない症状のある方。
- ・妊娠中や妊娠の可能性のある方。

主な市販薬

市販の解熱鎮痛剤では、イブプロフェンやロキソプロフェンといった非ステロイド性抗炎症薬やアセトアミノフェンなどがあり、厚労省のサイトでは「ワクチン接種後の発熱や痛みなどにご使用いただけます」としています。アセトアミノフェンは妊娠中・授乳中の女性も使うことができる薬剤です。

服用のタイミング

ワクチン接種後、発熱や頭痛といった副反応の症状が出る前に、予防的に解熱鎮痛薬を繰り返し飲むのは現時点で推奨されておらず、注意が必要です。これまでに市販の解熱鎮痛剤を服用したことのある方は、説明書をよく読みいつもと同じように服用して下さい。

Q4: ワクチンの効果期間はどれくらい？

A4: 「ファイザーもモデルナも6か月の効果期間が期待されています」

効果の持続期間については、例えばファイザー社のワクチンの場合、海外で実施された臨床試験後の追跡調査の結果によると、2回目接種後6ヶ月の発症予防効果は91.3%であったという報告もあります。また、武田/モデルナ社のワクチンの場合、同様の調査において、2回目接種後6ヶ月の発症予防効果は90%以上と発表されています。

Q5: ワクチンを2回接種した場合、発症予防効果はどれくらい？

A5: 「ファイザーで95%、モデルナで94%の発症予防効果が期待できます」

重症化予防効果については、薬事承認前に行われた臨床試験では症例数が十分ではなく解釈に注意が必要ですが、実施された臨床試験や、承認後に実際に接種された人の情報を集めた研究等から、これらのワクチンの重症化予防効果を示唆する結果が報告されており、効果が期待されています。

Q6: ワクチンを接種したらマスクしなくていいの？

A6: 「必要です」

米疾病対策センター(CDC)は5月13日、新型コロナウイルスワクチンの接種を完了すれば、屋内外を問わず、マスクを着用しなくてもいいとする新たな指針を発表しました。

しかし、厚生労働省の見解では、「ワクチンを接種した方から他人への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。」と述べ引き続き、感染予防対策を継続していただくようお願いしています。

Q7: ワクチン接種後にも感染することはある？

A7: 「あります」

ワクチン接種後でも新型コロナウイルスに感染する場合があります。また、ワクチンを接種して免疫がつくまでに1~2週間程度かかり、免疫がついても発症予防効果は100%ではありません。

Q8: 変異株への効果はあるの？

A8: 「現在調査中です」

一般論として、ウイルスは絶えず変異を起こしていくもので、小さな変異でワクチンの効果がなくなるというわけではありません。それぞれの変異株に対するワクチンの有効性がどのくらいあるのかについても、確認が進められています。

Q9: 1回目と2回目で異なるワクチンを接種していいの？

A8: 「国内では異なるワクチンを分けて接種できません」

カナダ政府は今年17日、ワクチンについて1回目にアストラゼネカ製を、2回目にファイザー製を接種した場合は、アストラゼネカ製を2回接種した場合より、変異ウイルスに対しても優れた免疫の反応があったとする、ドイツの研究結果を紹介しました。しかし、国内では推奨されてなく、このように異なるワクチンを2回に分けて接種することはできません。

Q10: ワクチンを選択して接種できるの？

A11: 「接種会場を選ぶことで選択できます」

現在、自治体が行っている集団接種はファイザー製、大規模接種や職域接種はモデルナ製を使用しています。

これらの情報は、主に厚生労働省が公表している情報を参考にまとめています。

碧 M 企画の基本サービス

産業医や健康保険組合と連携して、企業の健康的な働き方を以下のサービス内容で提供します。



ヘルスケアサポート、健康経営サポート、雇用管理改善サポート

碧 M 企画

代表：渡嘉敷 忠 産業看護職（看護師）

健康経営エキスパート・アドバイザー（東京商工会議所認定）認定番号：19000749

ストレスチェック実施者（厚生労働大臣指定研修受講）

第1種衛生管理者

医療的ケア講師

電話：080-9851-1569

URL: <https://www.aoi-mk.com/>

